



筑波大学人文社会系 研究発信月間2017

～地球的課題と「本」の意義～



人文社会系の研究が社会的な貢献ならびに社会との関連付けが求められている現在において、筑波大学人文社会系および人文社会国際比較研究機構では、研究発信月間を設定し、積極的に、また体系的に、本学の人文社会系研究の成果発信を行います。

<ICR企画イベント>

●11月10日(金) 15:00-17:00 1C302会議室

学術書で世界を救うー一人社系のアクティビティを「本」から考えるー
鈴木哲也(京都大学学術出版会専務理事・編集長)

●11月17日(金) 15:00-17:00 総合研究棟A110

持続可能な開発目標(SDGs)とJICAの取り組み
前田 徹(独立行政法人国際協力機構(JICA)理事)

●12月1日(金) 15:00~17:15 121講義室(東京C)

TSUKUBA index Web公開記念シンポジウム
筑波大学が独自に開発した新しい研究評価指標を発表!

●12月8日(金) 14:45-16:45 119講義室(東京C)

二頁+二頁だけの読書会【主催:筑波大学 大阪大学】
木村周平『新しい人間、新しい社会～復興の物語を再創造する～』(筑波大学 人文社会系 助教)
林 葉子『性を管理する帝国ー公娼制度下の「衛生」問題と廃娼運動』(大阪大学)



国際学会、研究会、シンポジウム等、多数開催! 詳細は、icrhs.tsukuba.ac.jp

10月14日(土)～12月23日(土) 筑波大学(東京キャンパス含む)